

# さくら新聞

## 二月の桜園

社会福祉法人  
清風会  
特別養護  
老人ホーム  
東かなまち桜園  
〒125-0041  
東京都葛飾区  
東金町  
2丁目13番10号  
03-5876-5281

3月1日  
第81号



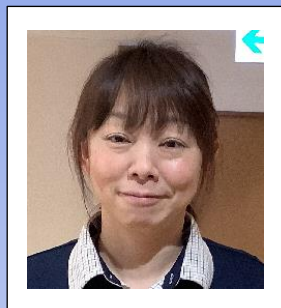
先月は、節分ということもあり、豆まきのレクリエーションを実施しました。鬼の恰好までして本格的ですね。入居者様も思いっきり鬼にボールを投げていました。

存分に雰囲気味わっていただけたと思います。コロナ過ですが、できるだけ入居者様に楽しんで頂けるように努力して参ります。

(平田)



## スタッフ紹介



竹内 麻紀介 介護職員

今回は四丁目四番地に勤務する、竹内麻紀介介護職員を紹介いたします。お仕事について、プライベートについても色々質問させていただきました。

● 介護をしようと思ったきっかけは？

高校生の時の敬老の日に見たドラマでこの職業を知りやってみた  
いと思い、今に至っています。

色々な選択肢がある中で介護を選ぶのは素敵ですねー、また不思議と続けてしまう魅力がこの仕事にはあるんですね。

● 仕事の疲れを癒すのは？

ゆっくりとお風呂に入りゆっくりとお布団で寝る事です。

仕事が終わるゆっくりとお風呂に入るお風呂は格別でその後に入る布団は幸せな気分になれますよねー。

● とっておきのリラックス方法は？

お酒を飲みながら子供達に同じ会話をしてみたらかと思われ  
とですかね、一番リラックスできるのが子供達の笑顔を見る事  
なんです。

何でもないことで笑い合える素敵な親子さんですねー、素敵な家族ですね。

● 座右の銘はなんですか？

何でも楽しむ。楽しんだもの勝ち。

何事も楽しんで取り組む、大事な心掛けですよ。自分も見習わなければと思えました。

● 最近嬉しかった事は？

少し前に三男に身長を追い越されて家族の中で一番小さくなったことです。

子供の成長が親にとって一番嬉しいことですよ。

明るく子ども思いの竹内介護職員、いつも元気に入居者様に接して楽しく過ごしています。

色々とお話を聞かせてくれてありがとうございます、これからもよろしくお願ひいたします！

(二葉)





節分の日、定番の恵方巻きです。稲荷寿司、ツミレの炊き合わせ、いちご、鬼除け汁を提供しました。太巻きは流石にカットしましたが・・・。

今年の恵方は北北西「こつちの方角かしら。」等、各ユニットで方角の話題が上がっていました。豆まきを行ったユニットもありました。より良い年になりますように。

(栄養士・日下)

## ケアマネ便利

三月に入って日中はだいぶ暖かくなってきました。それでも日中と夜間で寒暖差が激しい日もある為、毎日の健康管理には十分気をつかう必要があります。

感染症対策についても「マスクの着用や喚起」「手指の消毒」「身体的距離の確保」など、引き続き基本的な対策が大事と言われています。私自身も「自分自身が感染しない。」「周囲に感染を広げない。」という意識と行動を徹底して参ります。

さて、三月と言えば「ひなまつり」ですね。これは「桃の節句」とも呼ばれ、女の子の健やかな成長を願う行事です。桜園でも一階ロビーにお雛様を飾り入居者様に楽しんでもらっています。

(介護支援専門員・滝澤)

## ユニット紹介～四丁目二番地～

今回は4-2ユニットの紹介をさせていただきます。小杉リーダー、宜しくお願いします。

●入居者様に対し特に心掛けている事はありますか？

言葉遣いと笑顔を忘れないようにしています。少しでも笑顔になれる時間が増えれば良いと思います。

●ユニットの空間作りはどのように工夫されていますか？

ユニット玄関に季節の絵を飾っています。

●最近やったユニットレクを教えてください。

コロナ渦と言う事もあり外出は出来ないのなか難しいですが、12月にクリスマス会を行いました。デザートとクリスマスプレゼントをささやかですが用意しました。沢山の笑顔がありました。

●ユニットケア的観点からこのユニットをどのようなユニットに行きたいですか？

令和4年度は桜園も10周年と言う事もあり24シートを充実させ活用しステップアップ出来たらと思います。

●最近ほほえましく思った入居者様の事などありましたら紹介ください。

お互いに全くちがう会話をしているのに最後は「そうだよね」「そっだよ」と笑顔で会話が終わったところを観て微笑みました。



玄関の季節感素敵です。笑顔のある生活良いですね。

笑い声が聞こえてくるようなコメントありがとうございます。コロナの終息願います。

(大山)

## 機能訓練指導員より

今年一月、さくら園の屋上に積もった雪の景色と先日、一階玄関に飾りつけしたお雛様の写真です。ひととき寒く感じた冬が終わり、春に季節が変わろうとしています。

お雛様を飾っていると、もうすぐ春がやってくるんだなあと、しみじみしてきました。これは春を迎えるための儀式なのかもしれません。

希望に満ちた春の足音が聞こえてきていると信じていますね。



(機能訓練指導員・伊藤)

## 相談員より

三月に入り春らしい陽気となってきましたが、引き続き感染対策を継続した事業運営を行う必要があります。ご家族の皆様にはご不便をおかけしている点は心苦しい限りでございますが、何卒ご理解を頂きたいと思っています。

さて、このような感染状況下であります。施設入所やショートステイ利用の相談は都度行っています。特にショートステイ利用の場合は、可能な限りご自宅を訪問させて頂いています。住み慣れた地域や自宅で暮らしていきたい方が多く見受けられますので、尚更関係機関の方々や住宅のケアマネジャーの方との連携を密にし、サービス提供を行っていく事の重要性を強く感じます。

(相談員・三觜)

## 編集後記

ウクライナとロシアの戦争ニュースがテレビに映ると、とある入居者様が「これ、今起きているの?」とビックリされていました。

「戦争は駄目なのしちやいけないんだよ。あなたたちは戦争を知らないんでしょ?あんな残酷なことはないんだよ。」と繰り返して話され、映像を観て涙ぐまれています。

子供のころに戦争を経験された、いわば最後の戦争を知る方々。その方たちの言葉は重いです。

その後、戦時中の食べ物の話で盛り上がりました。

「今は幸せなんだよ、美味しい物もたくさんあるし、良い時代なの。」と。

今、この時代に戦争が起きていることの異常さを、改めて感じ、皆で平和を祈りました。

(平戸)

